

件 名	新型インフルエンザワクチン接種の開始及び負担軽減の実施について																										
経過・現状 政策課題	<p>国内の状況</p> <p>国内の患者数の推計 約 114 万例（10 月 19 日から 25 日）全国的に増加傾向</p> <table border="1" data-bbox="464 456 1374 591"> <tr> <td></td> <td>第 39 週 9/21~27</td> <td>第 40 週 9/28~10/4</td> <td>第 41 週 10/5~11</td> <td>第 42 週 10/12~18</td> <td>第 43 週 10/19~25</td> </tr> <tr> <td>定点報告数</td> <td>4.25</td> <td>6.40</td> <td>12.92</td> <td>17.65</td> <td>24.62</td> </tr> </table> <p>本市の状況</p> <p>10 月に入ってから、患者数が増加し、定点医療機関における定点当たりの患者数が警報レベルの 30 前後で推移</p> <table border="1" data-bbox="464 719 1417 898"> <tr> <td></td> <td>第 39 週 9/21~27</td> <td>第 40 週 9/28~10/4</td> <td>第 41 週 10/5~11</td> <td>第 42 週 10/12~18</td> <td>第 43 週 10/19~25</td> <td>第 44 週 10/26~11/1</td> </tr> <tr> <td>定点報告数</td> <td>4.89</td> <td>11.93</td> <td>34.07</td> <td>31.29</td> <td>29.46</td> <td>37.54</td> </tr> </table>		第 39 週 9/21~27	第 40 週 9/28~10/4	第 41 週 10/5~11	第 42 週 10/12~18	第 43 週 10/19~25	定点報告数	4.25	6.40	12.92	17.65	24.62		第 39 週 9/21~27	第 40 週 9/28~10/4	第 41 週 10/5~11	第 42 週 10/12~18	第 43 週 10/19~25	第 44 週 10/26~11/1	定点報告数	4.89	11.93	34.07	31.29	29.46	37.54
	第 39 週 9/21~27	第 40 週 9/28~10/4	第 41 週 10/5~11	第 42 週 10/12~18	第 43 週 10/19~25																						
定点報告数	4.25	6.40	12.92	17.65	24.62																						
	第 39 週 9/21~27	第 40 週 9/28~10/4	第 41 週 10/5~11	第 42 週 10/12~18	第 43 週 10/19~25	第 44 週 10/26~11/1																					
定点報告数	4.89	11.93	34.07	31.29	29.46	37.54																					
対応方針 今後の取組 (案)	<p>1. ワクチン接種</p> <p>11 月 14 日から妊婦、基礎疾患のある方のうち最優先の方からワクチン接種を順次開始</p> <p>(1) 優先接種対象者と接種スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="456 1072 1417 1471"> <thead> <tr> <th>優先接種対象者（堺市：約 3 5 万人）</th> <th>接種開始時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦 基礎疾患を有する方（最優先） 基礎疾患を有する方（その他） 幼児（1 歳から就学前） 小学校 1 年生から 3 年生</td> <td>1 1 月 1 4 日から</td> </tr> <tr> <td>1 歳未満児等の保護者</td> <td>来年 1 月上旬から</td> </tr> <tr> <td>小学校 4 年生から 6 年生 中学生、高校生、高齢者（6 5 歳以上）</td> <td>来年 1 月中旬から</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 接種回数 2 回接種（今後 1 回に変更の可能性はある。）</p> <p>(3) 接種費用 2 回接種で 6 , 1 5 0 円（同じ医療機関で接種の場合）を自己負担</p> <p>(4) ワクチン接種医療機関 厚生労働省と契約している医療機関は市内で 6 5 7 医療機関 うち、自院の患者以外にも接種する医療機関は 2 6 2 医療機関（市ホームページで公表）</p> <p>2. 負担軽減の実施</p> <p>(1) 対象者 優先接種対象者のうち、生活保護世帯・市民税非課税世帯などの方（堺市：約 9.1 万人）</p> <p>(2) 軽減額 接種費用の全額</p>	優先接種対象者（堺市：約 3 5 万人）	接種開始時期	妊婦 基礎疾患を有する方（最優先） 基礎疾患を有する方（その他） 幼児（1 歳から就学前） 小学校 1 年生から 3 年生	1 1 月 1 4 日から	1 歳未満児等の保護者	来年 1 月上旬から	小学校 4 年生から 6 年生 中学生、高校生、高齢者（6 5 歳以上）	来年 1 月中旬から																		
優先接種対象者（堺市：約 3 5 万人）	接種開始時期																										
妊婦 基礎疾患を有する方（最優先） 基礎疾患を有する方（その他） 幼児（1 歳から就学前） 小学校 1 年生から 3 年生	1 1 月 1 4 日から																										
1 歳未満児等の保護者	来年 1 月上旬から																										
小学校 4 年生から 6 年生 中学生、高校生、高齢者（6 5 歳以上）	来年 1 月中旬から																										

	<p>(3) 受付 かかりつけ医等で予約のうえ、各保健センターにて優先接種対象者の方は11月9日から、の方は11月19日から、の方は12月1日から順次受け付ける。</p> <p>(4) 事業費(見込み) 事業費総額4.4億円(うち堺市負担 約1.5億円)</p>
効果の想定	予防接種の接種率の向上を図り、重症化を防ぐ。
関係局との政策連携	危機管理室 福祉推進部 各区役所 各保健センター